



震災復興支援
活動情報

Vol.37

サポセン
かわら版

「サポセンかわら版」では、東日本大震災で被災された方のサポート、お悩みやお困りごとのご相談、心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報をお届けします。詳細については、各団体の連絡先に直接お問合せください。

発行:仙台市市民活動サポートセンター 電話:022(212)3010

5月11日(土)



NPO法人20世紀アーカイブ仙台

東日本大震災の「イマ」を伝える記録集『3.11キラクのキロク、そしてイマ』

●内容/2012年発刊の『3.11キラクのキロク』に続き、震災時に市民目線で撮影された被災地の写真と、その後に定点観測した写真を掲載。変化した部分と変化していない部分を見比べることで、復旧復興の進捗状況や変化が分かります。また、津波被害の写真だけではなく、生活に密着した人々の様子も写し出されていて、緊急時の混乱と落ち着きを取戻した後の地域の様子が見てとれます。

20世紀アーカイブ仙台では、引き続き宮城県内の3.11震災画像を募集中です。携帯電話で撮影した画像も可。①氏名(ハンドルネーム可)②撮影日③撮影場所(写真のご説明があれば10~30字程度のコメント)を明記のうえ、メールまたはCDでご送付ください。

●情報/発行日:2013年3月1日

定価:本体2,000円(+税)

企画・編集・制作:

NPO法人20世紀アーカイブ仙台

※仙台市市民活動サポートセンター

1階委託図書販売コーナーでも取扱

っています。



●連絡先

NPO法人20世紀アーカイブ仙台

〒983-0021 仙台市宮城野区田子1-11-2

TEL:022(387)0656 FAX:022(387)0651

E-mail:npo@20thcas.or.jp



NPO法人イコールネット仙台

『40人の女性たちが語る東日本大震災』聞き取り集発刊

●内容/宮城県内で被災した、20~70代の様々な立場にある女性たちの被災体験が、方言も交えた語り口調で具体的につづられています。育児や介護をしながら避難所での過酷な生活の様子や、トイレや着替えの苦労、家庭を持ちながらも仕事上の立場を優先しなければならなかった時の辛い思いなど、混乱と不安の中で過ごした当時の心境を語っています。

この時の経験は、女性たちに多くの気づきを与えました。避難所や仮設住宅などで人権を守るにはどのようなことに配慮すべきなのか、そのためにはどのような支援や制度が必要なのか。次の教訓として生かさなければならぬことが女性の目線で書かれているのが特徴です。

●情報/発行日:2013年2月26日

定価:本体500円

編集・発行:NPO法人

イコールネット仙台

※お求めの方は、直接下記までお問い合わせください。



●連絡先

NPO法人イコールネット仙台

〒980-0011 仙台市青葉区上杉6-2-25(宗片方)

TEL&FAX:022(234)3066



子ども

森のようちえん 虹の森

森で遊ぼう!探検しよう!「森のママcafé」
「週末森のようちえん」「親子キャンプ」

●内容／「森のママcafé」は、未就園児のお子さんと保護者の方を対象に、仙台市内の公園で開催。四季の移り変わりを楽しみながら、おさんぼしたり、子育てについておしゃべりしたり、親子一緒に過ごします。毎週火曜、木曜の午前中で開催。「週末森のようちえん」は、泉ヶ岳にて親子一緒に遊びます。毎週末土曜、日曜日開催。「親子キャンプ」は、夏、秋、冬の3回開催予定。ご家族で参加いただける、季節を楽しむキャンプです。

●連絡先

TEL:022(343)6442 FAX:022(343)6712
E-mail:nijinomori@kurikomans.com
ウェブサイト:http://kurikomans.com/nijinomori/



福祉

ひらけ!GOMAオープンセサミプロジェクト

発達障がいのあるお子さまの
コミュニケーションツール「おたすげごまっち」

●内容／発達障がいのお子さまに一日の見通しを教えるなどのコミュニケーション手段として、今まで、手書きで紙に絵を描いて説明していた方々の手助けツールとして、iPadアプリ絵本「おたすげごまっち」と紙製の「絵カード」を制作しています。“きもちかくにんカード”“いちにち組み立てえほん”を使ってお子さまとのコミュニケーションの手助けになればと思います。

●連絡先

TEL&FAX:03(6320)2608
オフィシャルサイト:http://www.hirake-goma.org/



支援

賢和会「男の台所」

月1回仮設住宅にて
料理を提供しています

●内容／毎週自主的に開く料理サロンの一環として、月1回(第4火曜日)仙台市宮城野区の扇町4丁目公園仮設住宅集会所にて料理講習会を開き、給食ボランティアを実施しています。賢和会は、食事支援活動を通して、地域の方々とともに地域づくりのお手伝いをやりたいと発足し、男性のための「楽しい・夢のある」料理講習会の開催などの活動を行っています。

●連絡先

TEL:022(308)6668(担当:碓永哲史)
団体TEL&FAX:022(245)0550
ウェブサイト:http://otokonodaidokoro.jp/



支援

公益財団法人仙台市健康福祉事業団/仙台市シルバーセンター

総合相談センター～高齢者やその家族が
抱える問題についてご相談ください～

●内容／「困っていることがあるがどこに相談に行けばよいかわからない」「悩みや不安を相談する相手がいない」「定年退職後のライフスタイルや生きがいが見つからない」「ボランティア活動を始めたいが、どうしたらよいかわからない」「お年寄りの介護の問題や福祉サービス等について知りたい」など、お気軽にご相談ください。

●連絡先

TEL:022(215)4135
休館日以外の毎日10:30～12:00/13:00～16:30
相談無料/お気軽にお立ち寄りください。
※専門相談は要予約



こころ

一般社団法人社会的包摂サポートセンター

よりそいホットライン
4月から電話番号が変わりました

●内容／どんな人の、どんな悩みにもよりそって、一緒に解決する方法を探します。

- ①暮らしの中で困っていること、気持ちや悩みを聞いて欲しい方
- ②外国語による相談(Helpline for Foreigners)
- ③性暴力、ドメスティックバイオレンスなど女性の相談
- ④性別や同性愛に関わるご相談
- ⑤死にたいほどのつらい気持ちを聞いて欲しい方

◎相談電話:(0120)279226(通話料無料)

◎受付時間:24時間

通話による聞き取りが難しい方は、FAXでのご相談もできます。
FAX:(0120)375727



支援

国土交通省東北整備局

悲劇を繰り返さないために
「震災伝承館」開設

●内容／東北整備局では、復旧の歩みの記録等を掲載したホームページを開設しました。震災の記録を教訓に活かし、明日の日本の防災力向上へつなげるよう作成しました。皆さまと一緒にこの出来事を伝えていきたいと思っております。写真、映像等の各種資料は二次利用も可能です。ホームページ内の転載依頼フォームからご連絡ください。

●連絡先

TEL:022(225)2171
ウェブサイト:http://infra-archive311.jp/



国際

マレットファン日本のたね

「織り人」

1週間だけの短期ショップオープン!

◎日時:5月21日(火)~5月28日(火) 11:00~17:00

◎場所:みやぎNPOプラザ1階

●内容/タイのモン族、ミエン族、カレン族などの伝統的な刺しゅうや織りの技術をいかしたフェアトレード商品を販売。民族独自の文様や色合いのバッグ、ポーチ、小物類などをお手にとりご覧いただけます。アジアに暮らす民族の、代々受け継がれてきた美しい文化に触れてみませんか?通常は、オンラインショップのみの販売です。この機会に、ぜひ一度、遊びにいらしてください。

●連絡先

E-mail:info@orijin.asia



福祉

とっておきの音楽祭実行委員会SENDAI

「みんなちがって、みんないい」

だれもが参加できる音楽祭

◎日時:6月2日(日) 10:30~17:00ストリート演奏
17:30~19:00フィナーレ(予定)

◎会場:仙台市中心部

(定禅寺通り、勾当台公園周辺に30ステージ設置予定)

◎参加バンド数:321団体/演奏者数:約3000人

●内容/障害のある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、音楽のチカラで心のバリアフリーを目指す音楽祭。この音楽祭が少しでも社会を変えるチカラとなり、みんなに、一日でも早く心からの笑顔が戻ることを願っています。

●連絡先

TEL:022(265)0980 FAX:022(716)5717(担当:菊地)

E-mail:info@totteokino-ongakusai.jp



文化芸術

東北民俗の会

東北民俗の会

公開講演会・被災地の神楽上演

◎日時:6月15日(土) 13:00~16:00

◎会場:仙台市市民活動サポートセンター 市民活動シアター

◎入場料:無料(申込不要)

●内容/公開講演:大本敬久(愛媛県歴史博物館専門学芸員)「東北から伝播した四国の鹿踊一宇和島藩伊達家との関係一」/神楽上演:雄勝浜印神楽(旧雄勝町に伝わる山伏神楽の系統を継ぐ重要無形文化財の神楽)日本芸能の原点ともいえる神楽をどうぞお楽しみください。

●連絡先

TEL:022(795)6022

E-mail:jimukyoku@tohokuminzoku.com

ウェブサイト:http://tohokuminzoku.com/



文化芸術

高山広ショー店

復興支援お手伝い公演 高山広ひとり芝居

「劇励」in仙台第2弾!笑い、感動を!

◎日時:6月1日(土) 19:00~20:40

6月2日(日) 13:30~15:10

◎会場:仙台市市民活動サポートセンター 市民活動シアター

◎入場料:2,500円

●内容/「劇に励むことで励ましにつながれば」を向こう10年の目標とし、都内はじめ各地各所にて復興への理解と協力を呼び掛けている、栗原市出身・みやぎ絆大使「高山広」による一人芝居です。

●連絡先

TEL:090(6229)6766(担当:栗田)

E-mail:operation_okimochi@yahoo.co.jp

ウェブサイト:http://ameblo.jp/okimochi/



文化芸術

NPO法人音楽療法NPOムジカトゥッティ

♪音楽療法とアフリカンリズム♪

特別企画ワークショップ

◎日時:6月9日(日) 14:00~16:00

◎会場:エルパーク仙台 音楽スタジオ1

◎参加費:大人2,000円/中高生1,500円
幼稚園・小学生1,000円

●内容/震災後、130回以上のワークショップやコンサートを実施してきた安慈恵羅、B・B・モフランによる音楽で心をつなぐワークショップです。パーカッション、ゴスペル、ダンスなど楽しいプログラムです。

●連絡先

TEL:090(2898)3919(担当:たたら)

E-mail:tatarahappy@softbank.ne.jp

ウェブサイト: http://blog.canpan.info/musicatutti



ボランティア

浄土真宗本願寺派東北教区ボランティアセンター

居室訪問相談員の

養成講座を開催します

◎日時:6月22日(土)、23日(日)いずれも9:30~18:30

◎会場:本願寺仙台別院 3階研修室

(仙台市営バス停「市民会館前」下車徒歩3分)

●内容/「孤独のなか様々な苦悩を抱えている方」をひとりぼっちにしたいという思いから、仮設住宅の居室を一軒一軒訪問し、お話を聴いて一人ひとりの気持ちを受け取っています。このたび、この活動の仲間になってくださるボランティア相談員を募集します。応募資格:20歳以上で2日間研修を受けられる方(経歴不問)

●連絡先

TEL:075(365)1600 FAX:075(365)1601

E-mail:so-dan@kyoto-jsc.jp

NPO・市民活動団体による電話相談

掲載された電話相談に関する情報は、相談日、受付曜日、時間など、それぞれ団体ごとに違っておりますのでよくお確かめのうえ、直接お電話でご相談ください。

| アイコン | 団体名 | 電話番号 | 受付時間 曜日 |
|---------|------------------------------------|--------------|--|
| | 対象・内容 | | |
| 健康 + | 公益財団法人 日本対がん協会 | 03(3562)7830 | 10:00~18:00 毎日(祝日除く) |
| | 「がん相談ホットライン」 患者さんやご家族、友人などからの相談 | | |
| 健康 + | 東北HIVコミュニケーションズ(THC) | 022(276)1960 | 18:00~21:00 毎週土曜日(お盆・年末年始除く) |
| | HIV/AIDSに関する質問、不安等の相談 | | |
| 健康 + | NPO法人 宮城県断酒会 | 022(214)1870 | 10:00~17:00 月~金曜日(祝日除く) |
| | 酒害に悩むご本人、ご家族の方からの相談 | | |
| 福祉 + | NPO法人 自閉症ピアリングセンターここねっと | 022(223)1112 | 10:00~18:00 火~土曜日(祝日除く) |
| | 発達障害を抱えるご本人、 ご家族の方からの相談 | | |
| 福祉 + | NPO法人 わたげの会 | 022(246)8457 | 10:00~17:00 月~金曜日(祝日、年末年始除く) |
| | ひきこもり等で悩む ご本人、ご家族、友人の方からの相談 | | |
| 福祉 + | 公益社団法人 認知症の人と家族の会宮城県支部 | 022(263)5091 | 9:00~16:00 月~金曜日(祝日除く) |
| | 認知症の方への接し方の相談 | | |
| 福祉 + | NPO法人 障害年金支援ネットワーク | (0120)956119 | 10:00~16:00 (12:00~13:00を除く) 月~金曜日(祝日除く) |
| | 障害年金の無料電話相談 | | |
| 福祉 + | 被災地障がい者センターみやぎ | 022(746)8012 | 10:00~17:00 月~土曜日 |
| | 障がい児・者とそのご家族の方からの相談 | | |

■当センター発行「3.11からの支援のかたち 仙台の復興支援活動2012」より

仙台市市民活動サポートセンター(サポセン)とは？

「サポセン」の愛称で親しまれている仙台市市民活動サポートセンターは、様々な分野のボランティアや市民活動・NPOの拠点施設です。

発行：仙台市市民活動サポートセンター
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3
TEL:022(212)3010 FAX:022(268)4042
ウェブサイト:<http://www.sapo-sen.jp>
E-mail:sendai@sapo-sen.jp

発行日：2013年5月11日
編集：特定非営利活動法人 せんだいみやぎNPOセンター
編集人：菊地竜生 堀隆一 西川日和 難波未由希 葛西淳子
デザイン：氏家朗

編集後記／震災時の記録や体験などを後世に伝えようという活動が、各被災地で行われています。サポセンでも、「東日本大震災活動報告書&記録集」特設図書コーナーを設けておりますので、ご覧ください。(スタッフ一同)

